

# AP SEIKO 講座概要

教授伝授シリーズ ～出題者・採点者・合否判定者の視点から教える～

医療現場の現実

## No.1 当直の現実 —— 現場医師の24時間から医師像を問い直す

### 導入

「医師になりたい理由」を問われると「人の命を救いたい」と答える受験生が多い。しかし、現実の医師の労働実態を知らないまま入学した学生が、研修医・若手医師として燃え尽きるケースが増えている。この講座では、実際の当直業務（緊急対応・24時間拘束・超過勤務）の実態と、医師の働き方改革（2024年4月施行）の内容を体験的に学ぶ。「医師像の幻想」と「現実のギャップ」を直視した上で、それでも医師を目指す理由を論理的に語れるようにする。

### 授業目標

- 医師の労働実態（当直・オンコール・超過勤務時間）を具体的な数字で把握できる
- 医師の働き方改革（2024年）の内容（A・B・C水準）と課題を説明できる
- 「医師になりたい理由」を現実の労働条件を踏まえた上で論理的に語れる
- 面接で「医師の過酷な労働をどう考えるか」と問われた際に論証的に答えられる

### 授業構成（90分）

時間	内容
0～20分	衝撃体験：実際の当直明け医師の労働記録を読み、「医師像の幻想」を崩す
20～45分	医師の労働実態データ（勤務時間・当直回数・過労死ライン超え割合）の解説
45～70分	医師の働き方改革（A/B/C水準・連続勤務制限）の内容と医療現場への影響
70～90分	面接応用：「過酷な労働条件を知ってもなぜ医師を目指すか」への論証型回答練習

### 課題

授業後：「医師の働き方改革が患者医療に与える影響と医師の役割」について論述（600字）を作成・提出。

### 備考

医学部対応。面接で「医師の労働環境」について問う大学（特に国公立・旧帝大）を志望する受験生に特に推奨。志望動機を深化させる効果が高い。